Classic® 30 / Delta Blues

取扱説明書

peavey.jp

人体への電気ショックの危険が考えられる製品筐体内の非絶縁「危険電圧」の存在をユーザーに警告す るものです。

製品に付属している説明書に記載の重要な操作およびメンテナンス（サービス）要領の存在をユーザーに警告するものです。

注意： 電気ショックの危険あり — 開けないでください!

注意： 電気ショックの危険を低減するため、カバーを外さないでください。内部部品はユーザーによるサービス不可。資格のあるサービス要因のサービスを要請してください。

警告:電気ショックまたは火災の危険を避けるため、この装置を雨または湿気にさらしてはなりません。ま た、過敏など液体を含む物をこの装置上に置いてはなりません。この装置を使用する前に、警告事項について操作ガイドをお読みください。

保護接地端子。 装置は保護接地に接続している電源コンセントに接続する必要があります

安全のための重要事項

警告: 電気製品を使用するときは、次の項目を含め、基本的な注意事項を常にお守りください。

1. 本書の指示内容をお読みください。
2. 本書は保管してください。
3. すべての警告に注意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. 本装置を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れには乾いた布をお使いください。
7. 開口部をふさがないでください。メーカーの指示に従って設置してください。
8. ラジエータ、ストーブなど (アンプを含む)、発熱体の近くに設置しないでください。
9. 分極プラグや接地プラグの安全性を損なわないようにしてください。分極プラグの2つのブレードは、一方が他より幅広くなっています。接地式のプラグには2つのブレードと接地プラグがあります。幅広のブレードや接地プラグは安全のために付けられています。所定のプラグがコンセントなどに合わない場合、旧式のコンセントなどの交換について技術者に問い合わせてください。
10. 電源コードを踏んだり挟んだりしないように保護してください。特にプラグ、コンセント、装置から出る部分を保護してください。
11. 備品/付属品はメーカーのものを使用してください。
12. カート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、メーカー指定のもの、または装置とともに販売されているもの使用してください。カートを使用するときは、カートと装置を動かしたときに横転などでケガをしないよう注意してください。
13. 落雷の恐れのある嵐のとき、または長期間使用しないときは本装置の電源を外してください。
14. 保守作業はすべて資格のあるサービス担当者に依頼してください。保守作業が必要になるのは、装置が故障した場合、たとえば、電源コードやプラグが破損、装置に液体がかかる。物が落ちる、雨など湿度の影響を受ける、正常に動作しない、落下した場合などです。
15. グランドピン（接地ピン）は決して取り外さないでください。フリーブックレット「感電と接地」を入手してください。装置の電源コードの横に記載されているタイプの電源にのみ接続してください。
16. 本製品をラックに載せる場合は、背面を支持するものが必要です。
17. Note for UK only: If the colors of the wires in the mains lead of this unit do not correspond with the terminals in your plug, proceed as follows: a) The wire that is colored green and yellow must be connected to the terminal that is marked by the letter E, the earth symbol, colored green or colored green and yellow. b) The wire that is colored blue must be connected to the terminal that is marked with the letter N or the color black. c) The wire that is colored brown must be connected to the terminal that is marked with the letter L or the color red.
18. 電気機器に水がかからないようにしてください。花瓶など液体の入ったものを装置に置かないように注意してください。
19. オン/オフスイッチは、主電源のどちらの側も切断しません。オン/オフスイッチがオフ位置のとき、シャシー内部のエネルギー（高電圧）は危険なレベルにあります。主電源プラグまたは機器のカプラが切断装置になっています。切断装置はすぐに動作し使用できる状態にしておく必要があります。
20. 極めて高い騒音レベルは聴覚を永久に損なう原因になることがあります。騒音による聴覚障害の可能性は人によって異なりますが、十分に高い騒音を十分長い時間浴びた場合には、ほぼすべての人が何らかの障害を被ります。米国労働安全衛生庁 (OSHA) は、許容できるノイズレベル（騒音暴露レベル）を次のように定めています。

1日当たりの時間	サウンドレベルdBA、スローレスポンス
8	90
6	92
4	95
3	97
2	100
1½	102
1	105
½	110
1/4 以下	115

OSHAによると、上記許容限度を超える場合は聴覚障害の原因になります。騒音が上記限度を超える場合は、永久的な聴覚障害を避けるため、このアンプシステムの操作時に、外耳道または耳全体にイヤプラグやプロテクタを装着する必要があります。高音圧レベルによる危険な状態を避けるため、このアンプシステムのような高音圧レベルを出力する機器に触れる人はすべて、本機を使用中はプロテクタにより聴覚を保護することをおすすめします。

本書は保管してください!

日本語

Classic® 30 / Delta Blues

情熱を注ぐ対象を見つけ、これをキャリアにした人に聞くと、その人はきっと、行くべき道に気づいたその瞬間のことをはっきり覚えているはずです。Hartley Peaveyにとって、その瞬間が訪れたのは1957年、ミシシッピーの片田舎でボー・ディドリーのコンサートに行った時でした。その夜に彼が感じたエネルギー、聞いた音から、最初のPeaveyアンプが生まれます。そこから、よく言われるように、ロックンロールの歴史が始まります。現在、その最初のインスピレーションは、Hartleyの最も息の長い作品、Peavey Classic® シリーズに生きています。

Peaveyの名前を冠したアンプで、ClassicシリーズほどHartley Peaveyの心に近いアンプはないでしょう。ブルースとロックンロールが始まった場所で生まれたこれらのアンプは、音楽のイノベーターとして息の長い活動を続ける1人のアメリカ人から生まれたヴィンテージヴァイブ、汎用性、時を超えたデザインとともに息づいています。Classicシリーズは、デルタソウルのサウンドであり、その源流に近いサウンドであることがわかります。

ブルース、カントリー、ロックのプレーヤーに愛されるこれら、真のオールチューブアンプは、調性をヴィンテージからコンテンポラリーまで楽に変えることができます。これらのアンプは、3本の12AX7チューブと4本のEL84チューブの組み合わせによってのみ得られる音そのものです。3バンドEQ、フットスイッチ対応デュアルチャネル、プレゼンスコントロール、リバーブをこれに加えれば、市場で最も汎用性の高いアンプになります。チューブアンプだけなら、時を超えた当社Classicをお試しください。クラシックな外観、クラシックな音。Peaveyだけです。

特徴

4本のEL84sと3本の12AX7

プレミアムスピーカー

2チャネルプリアンプ

リードチャネルにプリゲイン、ポストゲインのコントロール

クリーンチャネルに標準ボリュームコントロール

3バンドパッシブEQ（バス、ミドル、トレブル）

ブースとスイッチ

真正スプリングリバーブ、レベルコントロール

エフェクトループ

フットスイッチによるチャネル切り替え、リバーブ、ブースト（およびデルタブルースのトレモロ）

外部スピーカー対応

クロムメッキシャーシ

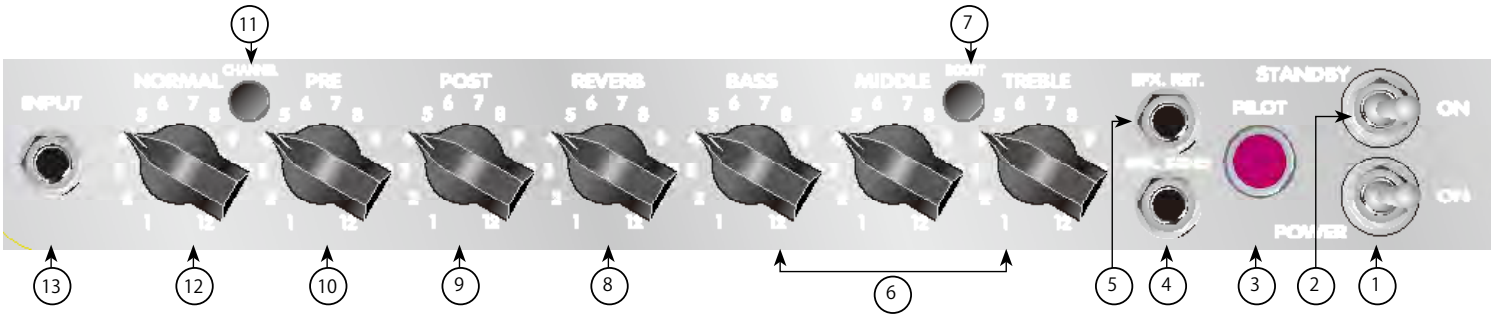
クラシックツイードカバー

Delta Bluesのチューブドリブントレモロ

フットスイッチ（オプション）

換気：換気をよくするため、本体と可燃物表面の間は 24" （約 30 cm）以上空けてください。
本体内を空気が流れて冷却できるように、すべての通気口に 2" （約 5 cm）の空きスペースを設けてください。

ClassicÆ 30コントロールパネル



1. POWERスイッチ
"ON"位置にしてアクティブにします。

2. STANDBYスイッチ
アンプをスタンバイモードまたはアクティブモードにします。スタンバイモードのとき、チューブは熱いままですが、アンプは作動しません。

3. PILOTランプLED
AC電源が来ているとき点灯します。

4. エフェクトセンド
信号を外部のエフェクトや信号処理機器に送る出力です。

5. エフェクトリターン
信号を外部のエフェクトや信号処理機器から返す入力です。

6. TREBLE、MIDDLE、BASS EQ
高周波、中間周波、低周波それぞれを調整するパッシブトーンコントロール。

7. BOOSTスイッチ
システム全体のゲインをブーストします。押して" イン" 位置にして有効にします。

8. リバーブ
リバーブはエコーエフェクトです。右回りに回してエフェクトを強くします。リモートフットスイッチでオン/オフを切り替えることができます。

9. POSTゲイン
リードチャネル全体のボリュームレベルを調節します。最終的なレベル調節は、求めるサウンドが得られてから行ってください。

10. PREゲイン
リードチャネル全体のボリュームレベルを調節します。

11. CHANNELセレクトスイッチ
リードまたはノーマルのチャネルを選択します。

注:チャネルはリモートフットスイッチからも選択できます。リモートで選択する場合、チャネルスイッチは " イン" (リード) 位置にセットする必要があります。

12. NORMALゲイン
ノーマルチャネルのボリュームレベルを調節します。

13. 入力
入力ジャックはギターのすべてのタイプのピックアップから信号を受けます。ギターをアンプに接続するには、高品質のシールドケーブルを使用してください。

Classic® 30リアパネル

(14) REMOTE CHANNEL/BOOSTスイッチジャック
オプションのリモートフットスイッチを接続するジャックです。フットスイッチは、リードチャネルまたはノーマルチャネルを選択し、ブーストをアクティブにするために使用します。リモートフットスイッチを使用するときは常に、プラグを（2回目のクリックが聞こえるまで）完全に差し込んでください。（Peaveyフットスイッチ03054360が必要です）

(15) REVERBスイッチジャック
オプションのリモートフットスイッチを接続するジャックです。フットスイッチでリバーブを無効にします。（Peaveyフットスイッチ03051000が必要です）

(16) 外部スピーカージャック
外部スピーカーキャビネットを接続するためのジャックです。最小総インピーダンスは8オームです。

注意：オン/オフスイッチは、主電源のどちらの側も切断しません。オン/オフスイッチがOFF位置のときでも、シャーシ内部のエネルギーは危険なレベルになることがあります。

(17) ヒューズ
このヒューズは、ヒューズホールダのキャップ内にあります。ヒューズが切れた場合、機器の破損を避けるため、また保証が無効になるのを防ぐため、同じタイプ、同じ値のものと交換する必要があります。アンプによってヒューズが繰り返し切れる場合は、指定サービスセンターに修理を依頼してください。

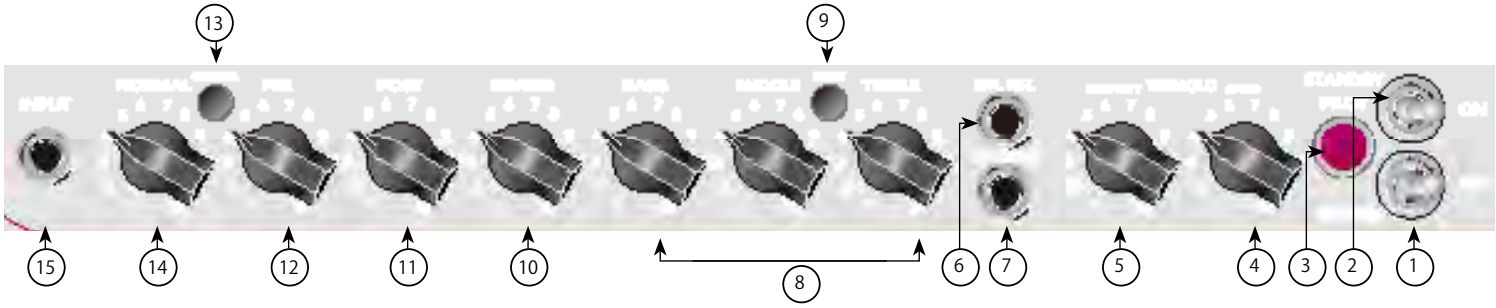
警告：ヒューズを交換する前に必ず電源コードを電源から抜いてください。

(18) AC電源インレット
本体ユニットにAC電源を供給するIEC電源コードのレセプタクルです。電源コードをこのコネクタに接続して電源を本体に供給します。本機の破損は、電源電圧が適合しないことによって起こる可能性があります。（本体ユニットの電源電圧表示を参照してください）。

どのような機器でも、グランドピンは決して取り外さないでください。グランドピンは安全のために取り付けてあります。使用するコンセントにグランドピンがない場合は、適切な接地アダプタを使用し、3番目のワイヤを正しく接地してください。感電や火災の危険をなくすため、アンプおよび関連するすべての機器が正しく接地されているか常に確認してください。

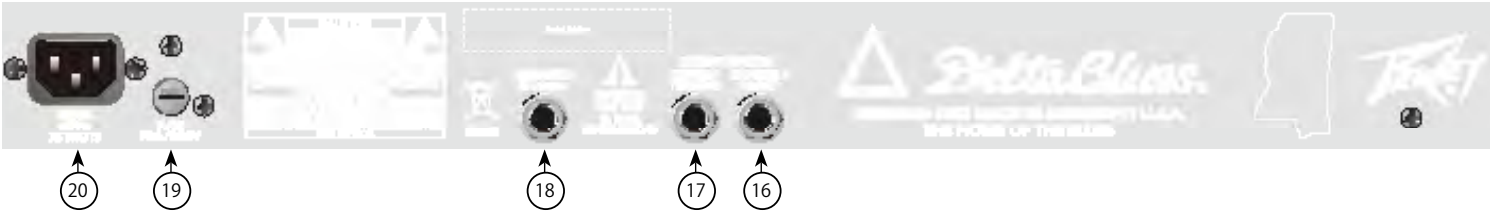
NOTE: FOR UK ONLY
As the colors of the wires in the mains lead of this apparatus may not correspond with the colored markings identifying the terminals in your plug, proceed as follows: (1) The wire that is colored green and yellow must be connected to the terminal that is marked by the letter E, or by the Earth symbol, o colored green or green and yellow. (2) The wire that is colored blue must be connected to the termina that is marked with the letter N, or the color black. (3) The wire that is colored brown must be connect to the terminal that is marked with the letter L, or the color red.

Delta BluesÆ コントロールパネル



1. POWERスイッチ
   "ON"位置にしてオンにします。
2. STANDBYスイッチ
   アンプをスタンバイモードにする2ウェイスイッチです。スタンバイ位置のとき、チューブは熱いままですが、アンプは作動しません。オン位置に切り替えると、アンプはアクティブモードになります。
3. PILOTランプ
   AC電源が来ているとき点灯します。
4. トレモロ速度
   この速度コントロールは信号の変調レートを決定します。トレモロマスターオシレータの速度を変え、現代の音楽にふさわしい任意の速度を得ることができます。速度コントロールを右回りに回すとトレモロ変調速度が上がります。トレモロ機能はリモートフットスイッチによって無効にすることができます。
5. トレモロ強度
   この強度コントロールは、クリーンな信号の振幅変調の量を変えるため使用します。ほとんど認識できないレベルからドラマチックな変調まで調節できます。強度コントロールを右回りに回すとトレモロが深くなります。
6. エフェクトリターン
   信号を外部のエフェクトや信号処理機器に返す入力です。
7. エフェクトセンド
   信号を外部のエフェクトや信号処理機器に送る出力です。
8. TREBLE、MIDDLE、BASS EQ
   高周波、中間周波、低周波それぞれを調整するパッシブトーンコントロール。
9. BOOSTスイッチ
   システム全体のゲインをブーストします。押して" イン" 位置にして有効にします。
10. リバーブ
    リバーブはエコーエフェクトです。右回りに回してエフェクトを強くします。
11. POSTゲイン
    リードチャネル全体のボリュームレベルを調節します。最終的なレベル調節は、求めるサウンドが得られてから行ってください。
12. PREゲイン
    リードチャネル全体のボリュームレベルを調節します。
13. CHANNELセレクトスイッチ
    リードまたはノーマルのチャネルを選択します。
    注：チャネルはリモートフットスイッチからも選択できます。リモートで選択する場合、チャネルスイッチは " イン" （リード）位置にセットする必要があります。
14. NORMALゲイン
    ノーマルチャネルのボリュームレベルを調節します。
15. 入力
    入力ジャックはギターのすべてのタイプのピックアップから信号を受けます。ギターをアンプに接続するには、高品質のシールドケーブルを使用してください。

Delta BluesÆ リアパネル



⑯ REMOTE CHANNEL/BOOSTスイッチジャック
オプションのリモートフットスイッチを接続するジャックです。フットスイッチは、リードチャネルまたはノーマルチャネルを選択し、ブーストをアクティブにするために使用します。リモートフットスイッチを使用するときは常に、プラグを（2回目のクリックが聞こえるまで）完全に差し込んでください。（Peaveyフットスイッチ03330850が必要です）

⑰ REVERBスイッチジャック
オプションのリモートフットスイッチを接続するジャックです。フットスイッチでリバーブを無効にします。（Peaveyフットスイッチ03330850が必要です）

⑱ 外部スピーカージャック
外部スピーカーキャビネットを接続するためのジャックです。最小総インピーダンスは16オームです。
注意：オン/オフスイッチは、主電源のどちらの側も切断しません。オン/オフスイッチがOFF位置のときでも、シャーシ内部のエネルギーは危険なレベルになることがあります。

⑲ ヒューズ
このヒューズは、ヒューズホールダのキャップ内にあります。ヒューズが切れた場合、機器の破損を避けるため、また保証が無効になるのを防ぐため、同じタイプ、同じ値のものと交換する必要があります。アンプによってヒューズが繰り返し切れる場合は、指定サービスセンターに修理を依頼してください。

⑳ AC電源インレット
本体ユニットにAC電源を供給するIEC電源コードのレセプタクルです。電源コードをこのコネクタに接続して電源を本体に供給します。本機の破損は、電源電圧が適合しないことによって起こる可能性があります。（本体ユニットの電源電圧表示を参照してください）。

どのような機器でも、グランドピンは決して取り外さないでください。グランドピンは安全のために取り付けてあります。使用するコンセントにグランドピンがない場合は、適切な接地アダプタを使用し、3番目のワイヤを正しく接地してください。感電や火災の危険をなくすため、アンプおよび関連するすべての機器が正しく接地されているか常に確認してください。

NOTE: FOR UK ONLY
As the colors of the wires in the mains lead of this apparatus may not correspond with the colored markings identifying the terminals in your plug, proceed as follows: (1) The wire that is colored green and yellow must be connected to the terminal that is marked by the letter E, or by the Earth symbol, or colored green or green and yellow. (2) The wire that is colored blue must be connected to the terminal that is marked with the letter N, or the color black. (3) The wire that is colored brown must be connected to the terminal that is marked with the letter L, or the color red.

Delta Blues™
仕様

パワーアンプ部 (4×6BQ5/EL84, 12AX7ドライバー)

定格出力、負荷:
30 W RMS into 16、8Ω

出力 @ クリッピング:
(標準 @ 5% THD、1 kHz、120 V AC ライン)
30 W RMS into 16、8 Ω (バイアス低減測定)

周波数応答:
+0、-2 dB、50 Hz - 10 kHz、@ 20 W RMS into 16 Ω

ハム、ノイズ:
80 dB 以上、定格出力未満

消費電力 (出荷元):
150 W 50/60 Hz、 100 V AC (出荷元)

プリアンプ部 (4×12AX7ドライバー)

次の仕様は @ 1 kHz、コントロールを次のようにプリセットして測定したものです。

ロー & ハイ EQ @ 12
ミッド EQ @ 0
チャンネルセレクトアウト
ブートスイッチアウト
プレ&ポスト(リード) @ 0
リバーブ @ 0
公称レベル、プリゲイン @ 62
最小レベル、プリゲイン @ 1

プリアンプ入力:
インピーダンス: ベリーハイZ、470 k Ω

リードチャンネル
(ポストゲイン @ 12):
公称入力レベル: -40 dBV、10mV RMS
最小入力レベル: -70 dBV、0.3 mV RMS

ノーマルチャンネル
公称入力レベル: -17 dBV、140 mV RMS
最小入力レベル: -28 dB、40 mV RMS
最大入力レベル: 0 dBV、1.0 V RMS

イコライゼーション:
カスタムロー、ミッド、ハイパッシブタイプEQ (リード&ノーマルチャンネル)

エフェクトセンド:
負荷インピーダンス: 1k Ω以上
公称出力: -6 dBV、0.5 mV RMS

エフェクトリターン:
インピーダンス: ベリーハイZ、2 MΩ
設計レベル: - 6 dBV 、0.5 V RMS

リモートフットスイッチ:
Jack1: リバーブディフィート (リバーブコントロールが上がってる場合)
トレモロのオン/オフ
Jack2: ノーマル/リードチャンネル (リードが起動してる場合)
ブーストのオン/オフ

機能、仕様は予告なく変更されることがあります。

Ippinkan Corporation
Musical Instruments Division
株式会社 逸品館
〒223-0052 神奈川県横浜市港北区綱島東6-8-20
Tel : 045-633-7530 Fax : 045-633-7531
E-mail : ippinkan.mi@otoiawase.jp
Web : http://peavey.jp/